赤坂

第25号

北九州市立赤坂小学校 文責 梶原 秀朗 【学校教育目標】 自ら学び考え、心豊かで、 心身ともに健康な児童の育成

【体力向上臨時号】

2月13日(木)に実施した持久走記録会では、多くの保護者の 方に応援していただきありがとうございました。子どもたちは、保 護者の方の声援のおかげで記録を伸ばした子が多かったようです。 本校では、日頃から一人一人が自己ベストを目指して練習に取り組 んできました。本校のこの取組の成果が「全国体力・運動能力、運 動習慣等調査」の結果に表れています。来年度以降も引き続き持久 走記録会は、実施し体力の向上に努めて参ります。



※ 令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における結果分析と今後の取組について スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和元年6~7月に、5年 生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部分です。

1. 調査の目的

- (1) 子どもの体力等の状況に鑑み、国が全国的な子どもの体力の状況把握・分析することにより、子どもの体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公立学校が全国的な状況との関係において自らの子どもの体力の向上に係る 施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子どもの体力 の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各公立学校が各児童の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、 立ち幅とび、ソフトボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

※ 本校の5年生は、単学級ですので、個人が特定されるような公表の方法については、配慮しています。

【裏面もお読みください。】

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要 全国・本市の実技調査の結果 〈男子〉

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャ トルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボー ル投げ	体力合計点
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
本市	16.56	20.49	33.51	42.17	52.49	9.39	153.34	22.91	54.52

〈女子〉

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャ トルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボー ル投げ	体力合計点
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59
本市	16.49	19.55	38.14	40.49	42.02	9.64	147.47	13.79	56.34

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査の結果分析

「運動やスポーツをすることが好きですか。」や「運動やスポーツは大切なものですか。」に肯定的な回答をした児童は、男女とも85%以上であった。女子よりも男子の方が、運動に対して肯定的な回答をした児童の割合は高かった。「朝食を毎日食べますか。」の質問では、毎日食べると回答した児童の割合は、全国平均をやや下回っていた。また、「毎日どのくらい寝ていますか」に8時間以上と答えた児童の割合は、全国平均よりも少なかった。「難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦している」や「自分にはよいところがあると思いますか。」に肯定的な回答をした児童の割合は、全国平均を上回っていた。

- 5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組
 - ① 教科(授業)に関する取組(全校で・学年で・学級で)

3~6年生では、体育専科を中心として、体育の時間の準備運動の時間にサーキットトレーニングを取り入れた。また、パワーアッププログラムを活用した体育の活動を行い、児童の体力の向上に努める。

② 運動習慣等に関する取組(1校1取組)

毎学期スポーツタイムの取り組みを行っている。3学期は、ジョギングタイムで中休みに全校で持久力向上のために校庭を走っている。朝ごはんと学力との相関関係についての内容を学校通信に載せて、保護者への啓発を行っている。